



おおむかし

## 大昔のことがどうしてわかるの

かせき なか ひみつ  
「化石」の中には、秘密をとくかぎがいっぱい

ちきゅう やく おくねんまえ きょうりゅう おく まんねんいじょう まえ う  
「地球は約45億年前にできた」とか、「恐竜は2億4000万年以上も前に生まれ、  
まんねんまえ にんげん そせん まんねんいじょうまえ あわ  
6500万年前にとつぜんほろんだ」「人間の祖先は440万年以上前に現れた」など  
ということが、どうしてわかるのでしょうか。

わたしたちは、だいち うえ まいにち だいち ちそう  
大地の上で毎日くらしています。この大地は、「地層」とよばれるいろ  
つち いわ かな  
いろな土や岩が重なってできています。

この「地層」の中から「化石」が発見され、おおむかし  
かせき はっけん  
大昔のことがわかるようになったのです。

おおむかし せいぶつ

## 大昔の生物や、ほかのもの

かせき こ は かふん こんちゅう かいりい どうぶつ ほね あし  
「化石」には、木の葉や花粉、昆虫、貝類や、動物の骨・足あとなど、さまざまなもの  
かせき ちそう はっけん せいぶつ  
があります。このような「化石」がどんな「地層」から発見されたかによって、その生物  
い じだい あつ じだい さむ じだい  
が生きていた時代（暑かった時代、寒かった時代など）がわかるのです。

また、せいぶつ おおむかし くうき うちゅう ちそう  
生物ばかりでなく、大昔の空気や、宇宙からきたちりなどが、地層にとじこめら  
れていることもあるのです。

ちそう ふか ふる なか ふる ちそう なに  
「地層」はふつう、深くなればなるほど古くなりますが、中には古い「地層」が何かの  
げんいん うえ ばあい ちそう しら ひつよう  
原因で上にくる場合もありますから、その「地層」を、よく調べる必要があります。ふつ  
ちじょう おくねんいじょう むかし  
う、地上からおよそ1500メートルほりすすめると、5億年以上も昔のカンブリア紀と  
よばれる「地層」があり、たいこ せかい どうたつ  
太古の世界に到達します。（監修 今泉忠明）

